

2024

8

令和6年

フレッシュ

旭川印刷製本工業協同組合

北海道印刷工業組合旭川支部



印刷機材の総合商社

株式会社光文堂

Special thanks for sponsorship

この広報は従業員にも掲示回覧してください。

事務局 旭川市7条通23丁目 電話0166-31-5581

納涼会開催

8月6日(火)18時から市内中心部にて納涼会が開催されました。19名の皆様に参加いただき大盛況！ 現状や今後の展開など様々な話が飛び交い、これからも頑張っていく声が聞こえてきました。コロナ禍が少しずつ終わりへ向かい人の移動が多くなっている現在、今回のようにお酒を交わしながらのコミュニケーション、やはり重要と感じる約2時間でした。秋に向けて皆様頑張って前へ進みましょう！



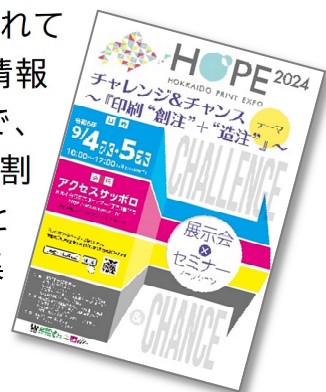
最低賃金今年も引上げへ

先日の北海道新聞朝刊に「最低賃金」に関する記事が掲載されていました。引き上げ額は4年連続で過去最高を更新。現在960円から50円引き上げの1010円へ、10月上旬から適用される見通しです。私たちの扱っている印刷物への価格転嫁が必須となってきますね。顧客へ丁寧に交渉して参りましょう。

(2024年8月22日発行 通算305号)

HOPE2024開催

9月4日(水)～5日(木)の2日間、札幌市白石区のアクセスサッポロで、「チャレンジ&チャンス～『印刷“創注”+“造注”』～」をテーマに出展39社69小間・セミナー7セッションにて開催されます。急進するDXや生成AI等への技術対応・働き方改革が急務となり、勝ち残っていくためには過去の延長線から脱却した新しい印刷展開が求められています。社会においての情報の多様化が加速する中で、我々印刷業界の果たす役割と責任は一層重要になると考えます。是非、情報収集し今後の各社展開に活用していきましょう！



～プチ情報～

- FFGS、製版フィルムの製造・販売の終了を発表
印刷需要の減少やCTP化に伴いフィルム需要が大幅に減少、生産体制の維持が困難な状況のため製造・販売の終了に至った。
- 日本製紙、白老・八代工場の抄紙機を停止に
紙需要の減少を受け、白老工場ではコピー用紙などを生産する抄紙機を停止する。
- 三菱重工、新聞輪転機事業からの撤退へ
技術者の高齢化や部品の調達難などで生産継続は難しいと判断、国内での新聞発行部数が低迷していることも影響しているようだ。

<事務局日誌>

- 8月05日 北印工組 三役会
- 8月06日 納涼会
- <予定>
- 9月4～5日 HOPE展(アクセスサッポロ)
- 9月06日 第4回 理事会
- 9月27日 全印工連フォーラム in 大阪(スイスホテル南海大阪)
- 10月11日 北印工組 理事会(パークホテル)
- 10月29日 北印工組 三役会